

全日鍼発第11号
令和5年7月11日

都道府県師会 会長
学術担当 各位

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会
会 長 伊 藤 久 夫
学術委員長 小 川 眞 悟

「症例報告・臨床研究」発表者募集について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、月刊東洋療法でもお知らせいたしましたが、東洋療法推進大会 in 岩手大会を本年10月に開催する予定です。昨年度から分科会の在り方が変わり、一会場で全員参加での討議形式となっています。したがって、学術発表はWEBのエントリーのみとなり、オンデマンド配信となります。発表に関しては動画編集したものを配信いたします。そのため、個人でも各団体で開催した講習会等も発表可能です。動画配信時間の制限もありませんので、是非、全国に発信したい発表があれば、ご応募願います。

会員の皆様の日々の臨床の中で、多くの疾患を扱い成果を上げていることも多いと思います。その実績をまとめて発表することは、医学の発展のためにも、とても重要なことであると思います。また、国民の認識や、我々会員の質の向上に役立つものと考えています。貴重な機会となりますので、多くの先生方の積極的なご参加をお待ちしています。

謹言

<発表原稿・動画資料等の応募手順>

1. 発表希望者 抄録作成 (A4 縦サイズ 1枚)
所属師会・氏名・テーマ・発表内容・動画を送ってください。
2. 委員会審査
3. 発表者に承認通知
4. オンデマンド配信資料作成

* (発表を希望されるかたは、8月末までに全鍼師会事務局のアドレスにメール添付ファイルにて「発表者・演題」を報告願います。

学術委員で審査後、発表者には必要に応じて資料作成の手順をお知らせします)

以上